

# マテリアルリサイクル 相容化材

- ・ 廃プラスチックの削減 (廃プラの再利用、再生品の品質向上)
- ・ 化石資源使用の削減 (廃プラ再利用による代替)

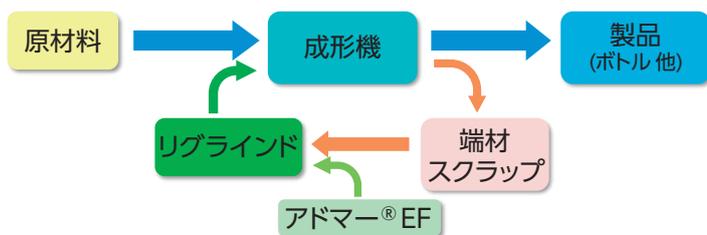
## リグラインド(回収材)層の物性を改善する「アドマー® EF」

新製品

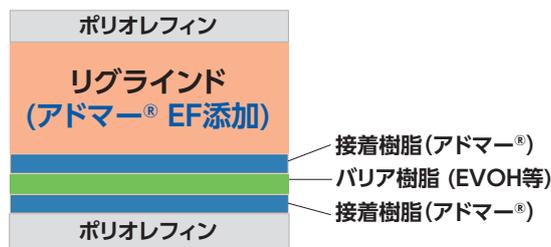
用途例 多層シート、ボトルおよびフィルム等のリグラインド層への添加

- ・ 製造工程で発生する端材やスクラップを使ったリグラインド(回収材)に添加することで、耐衝撃性や強度等の物性を改善できる
- ・ リグラインドの回収率が向上、廃棄物を削減でき、環境負荷低減とコストダウンに寄与
- ・ 主な用途(フィルム、シート、ボトル)向けの銘柄をラインナップし、幅広くリグラインド物性の改良ニーズに対応(今後もニーズに応じて銘柄を開発予定)

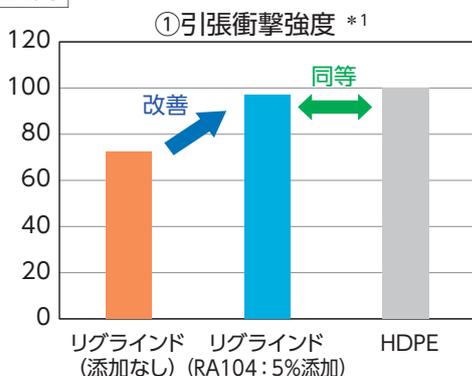
### リサイクルの工程イメージ



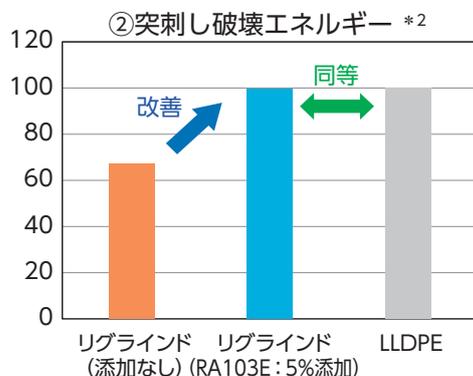
### 層構成案



### 物性改良例



\*1) HDPEを100として比較、ISO8256 1型試験片使用  
ハンマー容量：2J、空振り角度：149.3°



\*2) LLDPEを100として比較  
測定温度：-20℃、先端径：1mm、速度：50mm/分

### 銘柄ラインナップ

ベース樹脂	用途	銘柄	MFR (g/10min)	密度 (g/10cm <sup>3</sup> )
PE	フィルム	RA101	40	0.87
		RA102	1	0.87
		RA103E	4	0.92
	シート	RA104	2	0.96
PP	ボトル	RA205	9	0.91

\*1：190℃、2.16kgで測定  
(RA101、RA102、RA103E、RA104)

\*2：230℃、2.16kgで測定 (RA205)